

「書く」ことと「描く」ことの間-京近美コレクションと子どもたちの出会い-展 関連企画
鑑賞・美術館教育シンポジウム

子どもの鑑賞と美術館

平成20年8月10日(日)14:00-16:30

京都国立近代美術館 1階講堂

主催:京都教育大学 協力:京都国立近代美術館

●趣旨

同時期開催のコレクション展示「書くことと描くことの間(あいだ) -京近美コレクションと子どもたちの出会い-展」と関連し、子どもの美術鑑賞と美術館の多様なかかわりについて、美術館学芸員、現職教員、両者の橋渡しをする研究者の三者が一堂に会してのシンポジウムを企画した。特に、美術館という場の可能性やコレクションと子どもの鑑賞活動の意味、教室の学習活動とのかかわりなどについて、先進例を参照しながらヒントを見いだしたい。

●概要

基調講演:

Dr. マリー・フルコヴァ(チェコ共和国、カレル大学)

Marie Fulkova Ph.D., Charles University in Prague, Czech Republic*

*マリー・フルコヴァ博士は、プラハ・カレル大学で美術教育を担当し、プラハのギャラリー・ルドルフィヌム現代美術センターや国立工芸美術館などの助言者として、青少年の鑑賞教育活動に活発に提案している。

パネリスト:

不動美里(金沢 21 世紀美術館)

豊田直香(京都国立近代美術館)

竹内晋平(京都教育大学附属京都小学校)

コーディネーター:

石川 誠(京都教育大学)

●進行予定

13:30 受付

14:00 開会、趣旨説明

14:10 基調講演(通訳付き)

14:50 休憩

15:00 パネラー・プレゼンテーション

16:10 討論

16:30 総括、閉会

●アクセス情報等

アクセス: 京都国立近代美術館 〒606-8344 京都市左京区岡崎
円勝寺町 <http://www.momak.go.jp>

・JR/近鉄: 京都駅前バスA1 乗り場-市バス「5」岩倉行き「京都
会館美術館前」下車

・地下鉄: 東西線「東山」下車徒歩 5 分 等



入場料等: 無料。申し込み不要。

問い合わせ先: 京都教育大学 美術教育研究室

石川 誠 mishik@kyokyo-u.ac.jp

■本企画は、平成 20-22 年度科学研究費補助金 基盤研究(C)(課題番号: 20530818、研究代表者: 石川誠)に基づく事業である。